

## ナチズムとドイツ第三帝国

大衆は、中途半端で力の弱いものには動かされない。大衆は女と同じであるのだから。理性によってよりも、感情に左右される。頭の低い人間よりも強い支配者を好むのだ。  
アドルフ・ヒトラー



### 戦間期の活動

1920年	ドイツ労働者党を改称→「 _____」 _____…ヴェルサイユ条約破棄・再軍備・共産主義撲滅 反ユダヤ主義・オーストリア併合(大ドイツ主義)・植民地再分割
1921年	_____党首就任、突撃隊(SA)を創設
1923年	_____…バイエルンでワイマール共和国打倒のクーデタ →失敗(ヒトラー投獄)、獄中で口述筆記『_____』(基本方針)

世界恐慌の影響	1930年代初頭 反議会主義勢力の共産党とナチスが勢力を拡大 1932年7月 ナチスが第1党となる
---------	------------------------------------------------------

### 全体主義への道程

ヒトラー内閣	1925年 ワイマール共和国第2代大統領に就任…保守派・右翼・軍部支持 1930年 世界恐慌の影響でミュラー連立政権が崩壊 [大統領緊急令による大統領内閣] 1930年ブリューニング内閣 → 1932年7月パーベン内閣 → 11月シュライヒャー内閣
	1932年7月選挙で230議席(37.4%)を獲得、第一党に躍進 1933年1月 ヒトラー連立内閣成立…人民党・鉄兜団との連立政権 2月 _____ → 共産党を非合法化 3月 _____ (4年間の立法権独占) → ワイマール憲法停止 ドイツ第三帝国(1933~45年)成立 ①ナチス以外の政党や労働組合を禁止 ②1933年 軍備平等権を主張し国際連盟脱退(日本に次ぎ2番目) ③国家秘密警察(ゲシュタポ)による恐怖政治 ④1934年 ヒンデンブルク死去 → ヒトラーが _____ (フューラー)に就任 ⑤四カ年計画…ゲーリングによる経済計画、軍需で失業者吸収 ⑥反セム主義 1935年 ニュルンベルク法でユダヤ人を公職から追放 → 絶滅計画(ホロコースト)を実行、アウシュヴィッツなど強制収容所で弾圧 アインシュタイン・フロイト・トマス=マン・ヘルマン=ヘッセら亡命

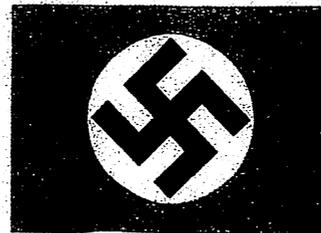
### ヴェルサイユ体制の打破と対外進出

1935年	住民投票での圧倒的支持(91%)を得て、ザール編入 再軍備宣言…ヴェルサイユ条約破棄と徴兵制度の復活を宣言 ←1935年6月 英独海軍協定…イギリスがドイツに軍艦保有を承認
1936年	ロカルノ条約を破棄 → ラインラントに進駐(フランスは抵抗せず) ※この間イタリアはエチオピア侵攻で孤立、ドイツに接近
1936年	スペイン内戦を通じて、イタリアとベルリン-ローマ軸が成立
1936年	日独防共協定 → 1937年 日独伊防共協定、イタリア国際連盟脱退

### 二十五カ条綱領(抜粋)

- 我々は、民族の自決権を根拠として、全てのドイツ人の1つの大ドイツへの合同を要求する。
- 我々は、他国に対するドイツ民族の同権、ヴェルサイユ条約およびサン=ジェルマン条約の廃止を要求する。
- 我々は、我が民族を扶養し、過剰人口を移住させるための土地(植民地)を要求する。
- 民族同胞のみが国民たりうる。宗派にかかわらずドイツの血を引く者のみが民族同胞たりうる。ゆえにユダヤ人は民族同胞たりえない。
- 国民でない者は、ドイツにおいて来客としてのみ生活することができ、外国人法の適用を受けねばならない。
- 我々は、国家がまず第一に国民の生活手段に配慮することを約束することを要求する。国家の全人口を扶養することが不可能であれば、外国籍の者(ドイツ国民でない者)は国外へ退去させられる。
- 非ドイツ人の今以上の移民は阻止される。我々は、1914年8月2日以降にドイツに移住してきた非ドイツ人が、直ちに国外退去を強制されることを要求する。
- 我々は、傭兵部隊の廃止と国民軍の形成を要求する。
- 我々は、それが国家の存続を危うくせず、またはドイツ民族の公序良俗および道徳に反しない限りにおいて、国家における全ての宗教的信条の自由を要求する。党自体は、特定の信条に縛られることなく、積極的キリスト教の立場を支持する。積極的キリスト教は我々の内外のユダヤ的・唯物論的精神と戦い、根本的に内面からのみ達成される我が民族の永遠の救済を確信させる。公益は私益に優先する。
- 我々の要求をすべて実行するために：国家の強力な中央権力の確立。中央議会の国家全体および組織一般に対する絶対的な権威。公布された国家の大綱的法規を連邦各州において実施するための階級・職業別の団体の形成。

党の指導者は、上記の条項が各人の生活に必要なならこれを実行することを約束する。



ハーケンクロイツ(鉤十字)は、「アーリア人種」の象徴とされた



フォルクスワーゲン(国民車)

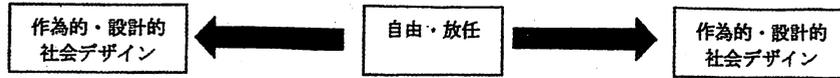


アウシュヴィッツ強制収容所

問いのプリント ナチズムとドイツ第三帝国

Q1. 「国家社会主義」とは、どんな意味だろうか？

ヒトラーは、社会主義が嫌いではなかったのか？



Q2. 「二十五か条綱領」から読み取れる、ヒトラーの政治上の信条はどのようなものだろうか？

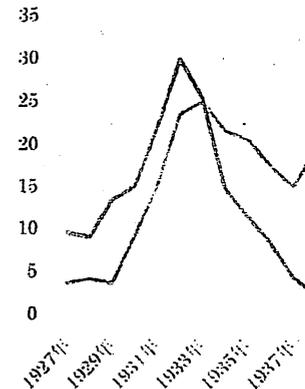
Q3. ナチスが大衆の支持を得て、独裁権を掌握できた要因は何か？

Q4. どこまでが「客観的な事実」といえるのか？論理の飛躍はどこにあるのか？

<ul style="list-style-type: none"> <li>ユダヤ人は歴史上、しばしば迫害されてきた。</li> <li>ユダヤ人の身体や財産は常に危険な状況にあった。</li> <li>ユダヤ人には貧しい人がたくさんいる。</li> <li>ユダヤ人のための国は地上に存在しない。</li> <li>共産主義はインターナショナリズムである。</li> <li>ユダヤ人は共産党に入れば差別されない。</li> <li>ユダヤ人は共産主義が実現すれば生活が保障される。</li> <li>多くのユダヤ人が共産党員である。</li> <li>共産党員の多くはユダヤ人である。</li> <li>共産主義は世界革命を起こし国境を破壊する。</li> <li>共産主義はユダヤ人の陰謀である。</li> <li>ユダヤ人は国外追放すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>_____は神に対して絶対服従である。</li> <li>_____は神を侮辱するような「表現の自由」は認めない。</li> <li>_____には貧しい人が多い。</li> <li>_____は国境に不満がある。</li> <li>_____には激しい内部対立がある。</li> <li>信仰心の強い_____は、自らの命よりも神への服従や忠誠を重んじる。</li> <li>_____によるテロは毎日のように発生している。</li> <li>_____はテロリストである。</li> <li>_____は入国させるべきではない。</li> <li>_____は国外追放すべきである。</li> </ul>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

Q5. 下のグラフは1927年～1938年の期間のドイツとアメリカにおける失業率の推移を表している。どちらがアメリカで、どちらがドイツだろうか？また、その根拠(あなたがもつイメージの背景)は？

失業率の推移(%)



【参考】

- 1929年 ニューヨーク市場の株価暴落、世界恐慌へ波及
- 1931年 フーヴァー＝モラトリアム (米大統領による政府間債務の支払い猶予宣言)
- 1933年 F・ローズベルト大統領就任、ニューディール開始  
ドイツでナチス政権誕生、国連脱退
- 1935年 アメリカでワグナー法(労働運動の促進)成立  
ナチスドイツ、再軍備宣言

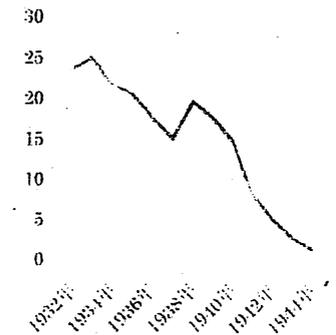
- ・現在の日本の失業率：3.3%
- ・現在のアメリカの失業率：5.5%
- ・リーマンショック後のアメリカの失業率(2009)：9.6%
- ・過去25年間の日本の失業率の最悪の値(2002)：5.4%

(グラフは『明解世界史図説 エスカリエ』より抜粋)

Q6. 下のグラフは、上の問でみた失業率の比較のうち、[ ]のグラフを1938年以降、1944年まで拡大したものである。

- もしもあなたが為政者ならば、このグラフからどのようなことを読み取りますか？
- 以上を踏まえて、ひとりの国民として、このグラフからどのような教訓を得ますか？

失業率の推移(%)



【参考】

- 1938年 海軍拡張法の成立
- 1939年 第二次世界大戦に対する中立を表明
- 1941年 武器貸与法成立  
日本軍による真珠湾攻撃、太平洋戦争勃発
- 1942年 ミッドウェー海戦で日本海軍壊滅
- 1943年 日本軍、ガダルカナル島から撤退
- 1944年 日本への本土空襲開始、ノルマンディー上陸作戦敢行

Q7. あなたは失業しました。日本が深刻な不況に見舞われています。仕事がありません。お金がありません。あなたには養うべき家族がいます。あなたの家の隣には外国人が住んでいて、仕事について収入を得ています。ある政党は言います。「日本人の多くが失業している以上、外国人の方には日本を出て行ってもらいましょう。そして空いた仕事をあなたにやってもらいましょう。」あなたはどうしますか？



日中戦争の拡大

を拡大した。中国では同年9月第2次国共合作が成立し、日中両国は全面的交戦状態にはいった(日中戦争)。37年末までに、日本は華北の要地と南京を占領したが、南京占領の際には多数の中国人を殺害して(南京事件)、国際世論の非難をあびた。中国はアメリカ・イギリス・ソ連の援助をうけ、政府を南京から武漢、さらに奥地の重慶に移して抗戦を続けた。日本は重要都市とそれを結ぶ交通路を確保したものの、広い農村地帯を支配できなかった。40(昭和15)年、日本は東亞新秩序建設を掲げ、重慶政府に対抗して、南京に汪兆銘を首班とする親日政権を設

立させたが、中国民衆の支持を得られず事態解決の展望はみえなかった。

ドイツは合衆国について恐  
慌の被害が大きく、1930年  
にはナチ党と共産党などの反議会勢力が伸張して、国会は機能麻痺におち  
いった。ナチ党は大戦後、ヒトラーを指導者に発展した政党で、イタリアの  
ファシズムなどに学び、ユダヤ人排斥を主張する人種差別主義、ヴェルサイ  
ユ条約破棄、民族共同体建設による国民生活の安定をとらえた。その過激な  
現状否定と政敵への暴力は、初めは支持されなかった。しかし世界恐慌によ  
って失業者が増え、社会不安が広がって議会政治が混乱すると、農民や都市  
の中産層のなかに、ナチ党の大衆宣伝に動かされる人が多くなった。また保  
守的な産業界や軍部もヴァイマル共和国の民主政治を見限って、ナチ党に期  
待するようになった。32年の選挙でナチ党は第一党になり、翌33年1月、ヒ  
トラーは首相に任命された。

新政府は国会議事堂放火事件を利用して、共産党など左翼勢力を弾圧し、

① ナチ党とは政敵がつけた呼称で、正式には国民(国家)社会主義ドイツ労働者党である。しかし、現在ではこの呼称は歴史用語として認められている。なお、ナチ党員やナチ関連組織メンバーをナチスという。党の指導者のヒトラーはオーストリア生まれで、ドイツに移って第一次世界大戦に参加し、戦後ナチ党に加入してその指導者となった。

全権委任法によって国会

の立法権を政府に移し、さらにナチ党以外の政党や労働組合を解散させて一党独裁を実現した。基本的人権や市民的自由は無視され、教育や文化を含む社会のあらゆる領域がきびしく統制された。



ヒトラー(前列中央)とムッソリーニ(前列左) ムッソリーニのドイツ訪問。二人の独裁者は最後まで親密であった。1938年。

政治的反対派やユダヤ人は、秘密警察・親衛隊・突撃隊によって監視され、強制収容所に押しこめられた。このため、社会主義者・民主主義者・ユダヤ人など多数が外国に亡命した。1934年、ヒンデンブルク大統領が死ぬと、ヒトラーは大統領の権限をもあわせて独裁体制を確立した。ナチスは四カ年計画によって軍需工業を拡張し、アウトバーン(自動車専用道路)建設など大規模な土木工事をおこして失業者を急速に減らし、イタリア=ファシズムにならって大規模なレジャー施設やレクリエーション組織、福祉事業を整備し、さらにラジオの普及などによる大衆娯楽への配慮を示して、国民の支持を得た。

国内支配を確立したナチスは、1933年秋、軍備平等権が認められないことを理由に国際連盟から脱退し、35年には住民投票によってザール地方を編入した。同年、ナチスが徴兵制の復活と再軍備を宣言すると、イギリス・フランス・イタリアは抗議した。しかしまもなくイギリスはドイツと海軍協定を結び、イギリスの35パーセントの海軍力保有をドイツに認め、事実上再軍備を追認した。36年、ドイツは仏ソ相互援助条約調印を理由にロカルノ条約を破棄してラインラントに軍を進駐させ、ヴェルサイユ体制の破壊をすすめた。

② 亡命者のなかには、ノーベル文学賞作家のトーマス=マン(1875~1955)や同じくノーベル物理学賞をうけたアインシュタイン(-p.410)などがいた。

③ 有力な炭鉱地帯であったザール地方は、ヴェルサイユ条約によって15年間国際連盟の管理下におかれ、産出石炭を賠償としてフランスに提供した後、住民投票で帰属が決定することになっていた(-p.340地図)。

時代の扉

街にひびく「ハイルヒトラー(ヒトラー万歳)」



Unsere letzte Hoffnung (われらの最後の望み)

HITLER

A①ナチ党の1932年の選挙用ポスター

<①フォルクスワーゲン(1938年)の誕生(1938年) ナチ政権は、「すべての国民が車」とする自動車産業の育成やアウトバーン(高速道路網)の建設など、失業対策を行った。

ファシズム国家の動き	
ドイツ	イタリア
1920 国民社会主義ドイツ労働者党(ナチ党)成立	1921 ファシスト党結成
21 ヒトラー、ナチ党首となる	22 ムッソリーニのローマ選挙
23 ミュンヘン一揆(→失敗)	23 ファシスト党内閣成立
28 ドイツ、国際連盟に加盟	28 ファシスト党独裁確立
1929 世界恐慌発生	
32 ナチ党、第一党となる	
33 ヒトラー内閣成立	
全権委任法(ナチ党、独裁権確立)	
34 ヒトラー、総統に就任	
35 ザール侵入 再軍備宣言	35 エチオピア侵入
36 ラインラント進駐(ヴェルサイユ条約・ロカール条約違反)	36 エチオピア併合
37 日独伊防共協定	
38 オーストリア併合	
39 アルバニア併合	

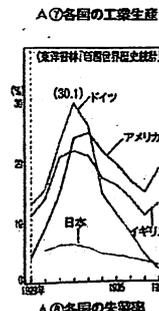
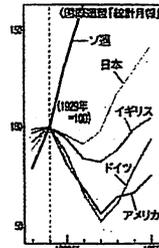
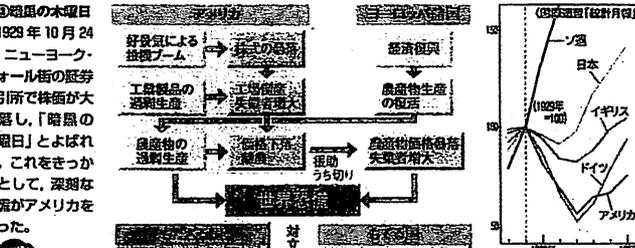
不安定な政局  
ファシズム国家の出現  
対外侵略

① 写真①のポスターでは、最後の望みを誰に託せよと問うているだろうか。その人物の名を答えよう。  
② このポスターは、どのような人々に投票を訴えているのだろうか。 ①外国人 ②失業者 ③富裕者  
ナチ党が国民に向けて行った取柄(写真②)にも注目。  
③ 1932年の選挙でナチ党は票を獲得できたのだろうか。

世界恐慌とその波及



Y⑦TVAによってつくられたテネシー川のノリスダム



経済	復興	改革	対外関係	対内関係
1933年 金銀兌換停止法(NIRA) (金銀兌換停止の監督下) による	1933年 テネシー川流域 開発公社(TVA) (テネシー川流域の 自治開発、失業者対策)	1933年 農業調整法(AAA) (生産の制限、価格の調整)	1933年 金本位制停止 (金本位制停止)	1933年 社会主義経済

④ 暗黒の木曜日  
1929年10月24日、ニューヨークウォール街の証券取引所で株価が大暴落し、「暗黒の木曜日」とよばれた。これをきっかけとして、深刻な恐慌がアメリカを襲った。

⑤ 恐慌の波及  
恐慌は世界大恐慌へと拡大していった。

⑥ 恐慌の波及  
恐慌は世界大恐慌へと拡大していった。

⑦ TVAによってつくられたテネシー川のノリスダム

⑧ フランクリン・ローズヴェルト 1933年にアメリカ大統領になり、国家統制によって経済を安定化させるニューディール政策で大恐慌をのりこえようとした。

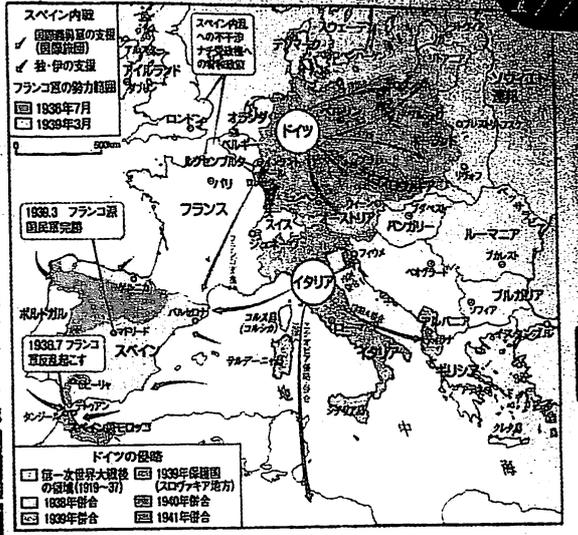
⑨ アメリカのニューディール政策

イタリア・ドイツのファシズムの台頭と対外侵略

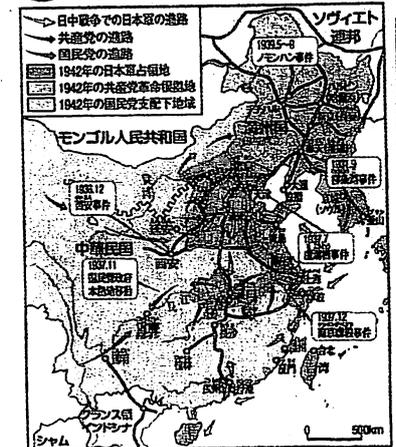


A①ローマ選挙 ムッソリーニ(1883~1945)は、ファシスト党を結成後、1922年、25,000人の武装行動隊を首都ローマに動員し、政権を掌握した。  
<ベルリン-ローマ提携の形成

A②オーストリア併合 1938年3月、ナチスドイツは、民族自決を主張するドイツ人の多く居住するオーストリアを併合した。写真は、ヒトラーを迎え入れるオーストリアの人々。



日本の中国進出~日中戦争



<①盧溝橋事件(左)と抗日を訴える壁面(右) 盧溝橋事件以降、北京に駐屯していた日本軍が、1937年、郊外の盧溝橋付近で中国軍と小ざり合いを起こしたのをきっかけに、日中は全面戦争にはいった。中国国民は日本の侵略と暗害に抵抗し、積極的になっていった。

② 盧溝橋事件(左)と抗日を訴える壁面(右) 盧溝橋事件以降、北京に駐屯していた日本軍が、1937年、郊外の盧溝橋付近で中国軍と小ざり合いを起こしたのをきっかけに、日中は全面戦争にはいった。中国国民は日本の侵略と暗害に抵抗し、積極的になっていった。

③ 盧溝橋事件(左)と抗日を訴える壁面(右) 盧溝橋事件以降、北京に駐屯していた日本軍が、1937年、郊外の盧溝橋付近で中国軍と小ざり合いを起こしたのをきっかけに、日中は全面戦争にはいった。中国国民は日本の侵略と暗害に抵抗し、積極的になっていった。

④ 「満洲国皇帝」海軍 華族張作霖によって退位した清朝最後の皇帝(宣統帝)。1932年に満洲国が成立すると、日本の関与によってついで出されて、34年に皇帝となった。

⑤ 赤いチェコ ( )内の正しい方に○をつけよう! アメリカで起きた事件は、世界恐慌で(富裕者・失業者)を拡大させた。イギリスなどのもつてる国は(自由・他国)の経済問題を優先するブロック経済化を推進して国際色国の動きを妨げ、ドイツなどもたざる国では(ファシズム・社会主義)が台頭した。